

床ずれ専門の看護師による訪問看護のご案内

床ずれやストーマ（人工肛門・人工膀胱）の管理で困っている患者さんを対象に、病院の床ずれを専門に研修を受けた認定看護師が訪問看護を行うことができるようになりました。

在宅療養に関わっている医師や訪問看護ステーションの皆様と連携を行いながら、床ずれやストーマを抱え生活している患者さんの不安や疑問が解決できるよう取り組んでまいります。

訪問看護ステーションの看護師さんと一緒に同じ日の同じ時間に訪問し、患者さんにあったケアを提供できるようにします。

交通費が発生した場合は、患者さんの実費負担となります。

ご注意ください

- ・杏林大学病院と訪問看護ステーションの両方に医療費が発生しますのでご理解下さい。



訪問看護師と一緒に
同行します

患者さんのご負担額（医療保険）

医療保険	費用
3割負担の患者さん	3855円
1割負担の患者さん	1285円

※心身障害者（児）医療費助成等、難病医療費助成制度等を利用の場合は、所得によって負担額が異なります。

【お問い合わせ・連絡先】

杏林大学医学部附属病院
患者支援センター（入退院支援）
午前10時～午後15時
電話：0422-47-5511 内線2891
FAX：0422-44-0706
実施担当者：丹波光子（PHS 7334）

